## 4. 図書館サービスの改善状況、あるいは改善のための検討中の事項について

大学名	内容等
	・土曜日開館を検討中(平成19年4月~平成20年2月試行、20年実施予定)
	・図書館利用ガイド(初級1年生向け、文献検索3年生向け)を希望するゼミ
	毎に実施
	・基礎科目に関する定評のあるテキスト・参考文献コーナーの設置およびリザ
	ーブ制度導入。
札 幌 医 大	・平成19年4月1日より、土・日・祝日を含めた24時間開館を開始した。
名 寄 大	・開館時間の延長 10:00~19:00→9:00~19:00 (19年4月より)
	貸出冊数の変更 教職員 5冊2週間→10冊4週間 ( " )
	・1年生を対象に基礎演習の授業の一環として図書館利用・情報検索ガイダン
	ス実施。
	・電子ジャーナル導入を検討し、説明会を開催。
はこだて未来大	・書架の増設(約 1500 冊分)
	・オススメ本などを紹介する掲示板の設置。
	・新着図書コーナーの設置
	・教員と図書館職員で構成する選書委員会の立ちあげ (教養図書の充実)
	・Science Direct の導入
	・Springer Online Journal Archive の導入
	・学位論文公開予定 (準備中)
	・本学教員執筆図書コーナーの設置(検討中)
青森保健大	・平成20年4月から栄養学科新設のための図書の整備。
札 幌 大	・キャンパス間の図書の配送サービスを実施した。
宮 城 大	・学外利用者へのサービス内容改善(館外貸出、利用時間延長)
	・上記に伴う「図書館利用規程」及び「図書館利用規程事務取扱い」の改正
秋 田 県 大	・平日の開館時間延長
	・開館時刻 午前9:00→午前8:30 (秋田キャンパス、本荘キャンパス)
	・学外者への貸出冊数変更 2冊→3冊
山形保医大	・平成 19 年 4 月から土曜開館を実施
	開館時間 9:30~16:30(祝祭日を除く。)
福島医大	・学生に対するアンケート調査結果を踏まえて、図書館の時間外利用(ICカ
	ードによる無人開館)の終了時刻を、9 月と 2 月の試験期間について平日 23
	時を24時に、土、日、祝日19時を21時まで、それぞれ試行として延長した。
	・電子ジャーナル及びデータベースの講習会が利用者が、日時・場所・内容を
	選択できる方式で開催した。

会	津	ţ	大	・学生が関心を持つような親しみやすい雑誌 10 誌を新たに選定し、購読を開
				始した(平成 19 年 10 月)
				・福島県内図書館蔵書目録横断を検索に参加した(平成 19 年 12 月)
				・高大連携協定校である県立会津学鳳中学・高校の生徒に図書館利用を認めた
				(平成 19 年 12 月)
群	馬	女	大	・図書館ガイダンスを定例化(基礎ゼミにて実施)
				・図書館システム更新について検討中
				・資料収集方針について検討中
高	崎	経	大	・大学図書館として、整備充実計画(5年程度)を検討中。20年度中にまとめ
				る。
群。	馬県民	と 健 彩	大	・教員を対象とした夜間開館の実施
				・試験期間中の開館延長・臨時開館の実施
埼	玉	県	大	・認定看護士、学科に対する文献検索実習(実施済)
				・電子ジャーナル(ScienceDirect)導入(導入済)
神	奈 川	保福	大	・開館時間の延長 平日8:30~19:00→9:00~22:00
				土曜 休館 9:00~17:00
				(ただし、休業期間中は平日9:00~17:00、土曜日は休館)
				・貸出冊数の変更 学生 5冊→8冊
				教職員 1回→2回
				・大学院生への個人ブースの開放・卒業生に対するサービスの開始(10月)
				・「系統別看護士国家試験 WEB」の提供の開始(1月)
横	浜	市	大	・教育(教養ゼミA、情報検索基礎)との連携を深めたカリキュラムに沿った
				レファレンス・ガイダンスを実施。
				・「市民向け情報検索講習会」「地域医療関係者向け情報検索会」を実施。
				・語学実習教育として語学自習用の新たな英語 e ラーニング教材を導入すると
				伴にテープライブラリーの土日開館を実施。
新	潟	看	大	・図書館規程の施行(平成 19 年 4 月 1 日~)
				・研究室長期貸出取扱要領の制定
				・学外者利用要領の制定と旧内規の廃止、学外者の貸出対象者を全県に拡大
富	Щ	県	大	・PULC 加盟(平成 19 年 8 月~)
				・電子ジャーナルの導入(Springer Link、平成 20 年 1 月~)
石	Ш	看	大	・データベースの見直し(心理学系データベース PsycINFO を EBSCO 社に変
				更)。
				・メテオインターゲート社の電子ジャーナル「メディカルオンライン」を導入。
石	Ш	県	大	・貸出冊数を増やす(検討中)
金	沢美	1	大	・夏季休業中の一定期間を除いて完全開館を検討中
山	梨	県	大	・雑誌タイトル 59 誌増(山梨県立大学図書館)平成19年4月
				・書庫整理 平成 19 年 8 月

都留	文	大	・3Fレファレンスコーナーにのみに設置されていた利用者用プリンターを、
			2 F 総合カウンターに増設置しサービスの改善を図った。
岐 阜	. 看	大	・開館時間の延長を試行(平成 18 年度より)
			通常時 8:45~20:30 → 8:45~21:00
			長期休業中 8:45~17:00 → 10:00~20:00
情報科	学芸	院 大	・視聴覚機器の刷新(BLUE-RAY DISC 対応機器や液晶テレビの導入)
			・開館時間の再検討
静岡	県	大	・1階オープン書庫に、国際報道カメラマン岡村昭彦氏旧蔵資料(通称:「岡村
			文庫」)を集中配架した。書庫にはOPACを設置し、今後は貴重資料が紹介で
			きる展示ケースをなどを設置したいと考えている。
			・図書館ホームページをリニューアルした。(平成20年3月)
			・「静岡県防災士要請養成講座」にあわせ、図書館所蔵の防災資料を展示し、目
			録情報を参加者に配布した。
			・県看護協会や県主催の看護士要請講座などで、短期大学部と連携して、図書
			館の蔵書検索や電子ジャーナルの検索の仕方などについて紹介した。
			・県立病院薬剤師の依頼により、電子ジャーナルの利用講習会を行った。
			・学内者向け利用者講習会を開催した。(参加者合計 236 名)
			・閲覧室入りで資料展示を行うと共に、展示テーマの資料目録を配布した。(4
			回)
愛知	県	大	・図書館報(『図書館だより』)創刊
			・教職員からのおすすめの本の募集・展示、紹介リーフレット(『おすすめの
			本!』)の刊行
			・電子ジャーナル利用講座の実施(2回)
			・中国語図書目録データの遡及入力(委託事業)の実施
			・著作権入門講座(愛知県図書館より講師招請)の実施
			・開館時間の延長(10 分開館を早めた)
			・試験 2 週間前の土曜日県民利用の拡大
愛知	芸	大	・開館時間延長 現在の9:00~17:00を9:00~20:00へ(19年4月より)
愛知	看	大	・開館時間の延長を行った。(「 $9:00{\sim}18:30$ 」を「 $9:00{\sim}20:00$ 」に変更)
			・看護系データベース CINAL Plus with Fulltext の導入を行った。
			・CiNii 機関定額制の利用を開始した。
			・平成 20 年度開講のかん化学療法認定看護師教育課程のため、関連分野の蔵書
			の充実を図った。また、受講生への文献検索授業も受け持つ予定である。(平成
			20年4月)
			・平成 20 年度より、ILL 文献複写料金相殺サービスへの参加を予定。

## 名古屋市大 ・新入学生に配布する「システム・ガイド」の内容を刷新し、カラーで見やす い冊子にした。 ・生命科学分野の代表的な電子ジャーナルの予算が基盤経費として 20 年度より 認められた。 ・「Japan knowledge」の導入(平成 20 年 1 月) ・「Web of Science」の無料トライアルに続き、有償トライアルを実施(平成 19 年10月~20年3月) 県 滋 賀 大 ・新入生の導入教育の授業で図書館利用ガイダンス、Opac および Web-Cat の 所蔵検索ガイダンスを実施 ・電子ジャーナル Science Direct (コンプリートコレクション) の導入 ・文献データベース Scopus の導入 ・図書館情報センターの中期目標・中期計画の19年版を策定 ・図書館の土曜開館を検討中 京 都 府 ・府大教科書コーナーの設置 大 ・新入生ゼミ課題図書の購入・受入・整理について、教養教育担当教員と協議 ・ 研究室で契約していた電子ジャーナル Journal of Biological Chemistry を図 書館で契約し図書館のホームページに掲載。 京都府立医科大学 ・ 府民への図書館開放を開始した(4月~) ・ 学外入館者への紹介状の取扱いを簡素化した(7月~) ・ 国家試験対策コーナーを設置した(8月~) ・ 遠隔地に勤務する学籍者に対する電子ジャーナルリモートアクセスサー ビスを試行的に実施中(10月~) ・ 図書館ホームページトップページをリニューアルした(12月) カウンター業務改善のための業務内容計測作業を試行(1-2月) ・ 電子ジャーナルバックファイルの充実 大 阪 府 ・平成19年10月、大阪市立大学学術情報総合センターと相互協力事業に関す 大 る覚書を締結。 ・学術情報センター図書館に、語学教材コーナー、問題集コーナーを新設 ・平成 20 年 1 月から新規に Blackwell、Wiley、IEEE(ASPP)の電子ジャーナ ルパッケージを導入 ・「図書館センターNews」を創刊(羽曳野図書センター) 大 阪 市 大 ・学術情報総合センター利用のためのアンケート調査実施 ・「正倉院文書データベース」を公開開始 ・大阪府立大学学術情報センターと相互協力事業に関する覚書締結 ・ 大阪市立図書館と相互利用サービスを改善

## 兵 庫 県 大

- ・電子ジャーナル「サイエンス・ダイレクト (コンプリート・コレクション)」 の利用開始 (平成 19 年度~)
- ・携帯用 OPAC の利用開始
- ・利用者の書評等の発表ができる掲示板「読むゾウ」を館内に設置…神戸学園 都市学術情報館
- ・学術情報リテラシー教育等のための演習室の整備を検討中…神戸学園都市学 術情報館
- 開架書架增設…明石学術情報館

## 大 |・12月から一般市民を対象に図書館の市民開放を開始した。(開館中の土曜日と 神 戸外 休業期間中の平日/18歳以上で神戸市内に居住・在勤) ・12 月から ILL 文献複写等料金相殺サービスの利用を開始した。 ・1月から BLDSC 文献複写サービスの利用を開始した。 ・OPAC 表示結果がレシートプリンターで印刷できるように準備中 神戸市看大 ・開館時間の延長(13:00~21:30 → 9:00~21:30) 奈 良 県 大 ・メッセージボックスを設置 根 県 ・法人化・統合化(平成19年4月) 島 大 ・3キャンポス間の相互協力サービスの改善(送料無料化)・実施(平成19年 10月) ・3キャンパス図書館システム統合(平成20年2、3月) ・3キャンパスでデータベース・電子ジャーナルの共同調達(平成20年4月~) ・3キャンパスメディアセンター報の創刊(平成19年度中) ・学外者対象のアンケートの実施(平成19年12月) ・利用の手引きの充実(学生向け、学外者向け)(平成19年度中作成、20年度 配布) ・学術情報リテラシー教育の充実・実施(平成19年4月~11月) ・学術雑誌(国内発行)の充実・整備(平成19年9月) ・基本図書整備事業の継続整備(今年度は国際機関、地域研究)(平成 19 年度) ・機関リポジトリ構築の検討(平成19年度~) 畄 Ш 県 大 ・図書館 Web サービス「マイライブラリ」の運用開始 ・和雑誌タイトル数を増加 ・電子ジャーナル (InfoTrac) の導入 ・企画展(クリスマス展・レオナルドダヴィンチ展)の開催 ・館長表彰(ベストリーダー賞・コメント賞)の実施 大 ・附属図書館ホームページの充実(推薦図書コーナーの追加など) 尾 道 学 ・古文書・貴重な寄贈本の整理予定(データ入力など)

・広島県大学共同リポジトリ(HARP)への参加予定(平成 20 年 4 月より)

Щ	П	県	大	・学外利用者アンケートを実施
				・「情報検索の手引き」を印刷、文献検索ガイダンスのテキストとした
				・土曜日の加えて日曜日の特別利用(無人開館)を開始
				・テーマ図書展示を開始
				・ホームページのリニューアル
				・当館購入外国雑誌の電子ジャーナルへのリンクシステムを導入
香	川伊	民 医	大	・学生の貸出冊数を3冊から5冊へ変更
九	州	歯	大	・土・日の開館 12:00~17:00 (長期休暇中を除く)
福	岡	女	大	・グループ学習室の設置を検討中
				・ノート型パソコン(貸出用)導入予定

北	九	州	大	・本館 1 階の談話室にテーブルや自動販売機を設置するなど飲食可能なスペー
				スに改装した。
大	分	看	大	・購読雑誌の見直し作業
				・閲覧室にサーキュレーター3台、大型扇風機1台を設置
				・開架書架の耐震工事を実施
				・スタディルームと閉架書庫に網戸を設置
長	崎	県	大	・電子ジャーナル導入のため PULC に加盟。
				・電子ジャーナル Business Source Premier + Econlit, Gale InfoTrac
				Custom 250 タイトルを導入
				・雑誌に付帯する有料、無料の電子ジャーナルを利用できるように設定した。
				・開館時間延長予定 現行 月~金 9:00~21:00を8:30~22:00に変更
				予定 (20 年 4 月)
熊	本	県	大	・図書館ホームページをリニューアル
宮	崎	公	大	・学外者への貸出を開始した(平成19年4月)
沖	縄	看	大	・データベースの充実(サイエンスダイレクトのバックナンバーの利用、オッ
				クスフォード・ジャーナル アーカイブコレクションの利用)